

2. 工藤寛之「震災のまえとあと1」

記録：工藤寛之

002_001 - 002_005

仕事で東北を動きまわる日々の中、ふだんから目についた何気ない風景にカメラを向けていた工藤寛之さんの撮影による、東北沿岸部の定点観測写真。それぞれの場所の震災前にあった暮らしや風景、そしてその震災後の様子が写し出されています。

2013年3月1日～3月22日に開催された「としょかん・メディアテークフェスティバル」の際にラウンジ展で展示されました。

記録／工藤寛之

撮影地／宮城県女川町・石巻市・仙台市・名取市

記録日／2006年11月12日-2013年7月16日

制作年／2013年

パネル枚数／11枚



パネル番号：002_001

資料名：女川町の中心部、
観光桟橋のある岸壁の目の
前にあった薬局

記録日：

2011年2月13日

2013年7月5日

撮影：工藤寛之

地域情報：女川町

この並びは観光客で賑わう
場所でもあった。現在は土
地のかさ上げ工事が進みつ
つある。



パネル番号：002_002

資料名：
観光桟橋に隣接する岸壁

記録日：

2011年2月13日

2013年7月5日

撮影：工藤寛之

地域情報：女川町

かつては全国から入港した
大型漁船が並ぶ様子が女川
の日常の光景だった。



パネル番号：002_003

資料名：
雄勝地区中心部にあった見
事なスレート民家

記録日：

2007年10月21日

2013年7月5日

撮影：工藤寛之

地域情報：石巻市

見事なスレート屋根の民
家。屋号らしき紋が入った
立派な建物だった。



パネル番号：002_004

資料名：雄勝地区中心部の風
景。旧雄勝総合支所を背に国
道交差点を望む

記録日：

2007年10月21日

2013年7月5日

撮影：工藤寛之

地域情報：石巻市

旧雄勝総合支所を背に、国道
交差点を望む。多数の民家、
商店、銀行などが立ち並んで
いたが、その風景と暮らしは
全て震災で失われた。



パネル番号：002_005

資料名：雄勝地区水浜の集
落。海岸沿いに残されてい
た鱗型の造形が美しいス
レート建築

記録日：

2011年2月27日

2013年7月5日

撮影：工藤寛之

地域情報：石巻市

2. 工藤寛之「震災のまえとあと1」

記録：工藤寛之



パネル番号：002_006

資料名：荒浜地区、深沼橋の北側に架かる橋の上から南（仙台空港）を望む

記録日：

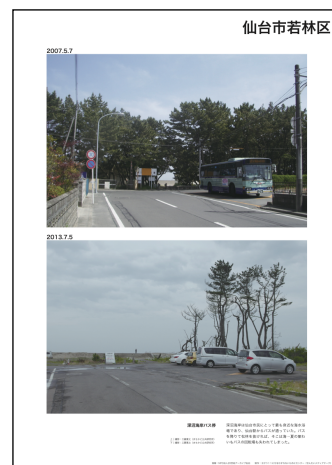
2007年5月7日

2013年7月5日

撮影：工藤寛之

地域情報：仙台市若林区

荒浜地区。整然と並ぶ美しい家並みが印象的な風景を作っていた。



パネル番号：002_007

資料名：

荒浜地区、深沼海岸バス停

記録日：

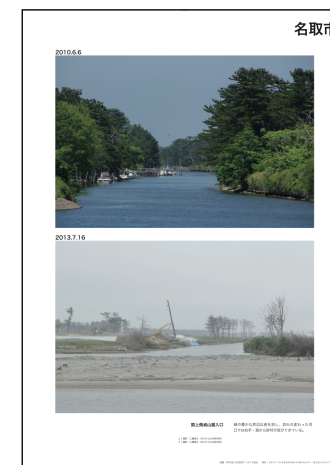
2007年5月7日

2013年7月5日

撮影：工藤寛之

地域情報：仙台市若林区

深沼海岸は仙台市民にとって最も身近な海水浴場であり、仙台駅からバスが通っていた。夏の賑わいもバスの回転場も失われてしまった。



パネル番号：002_008

資料名：貞山堀関上側入り口の緑豊かな岸边、水を満々と蓄える

記録日：

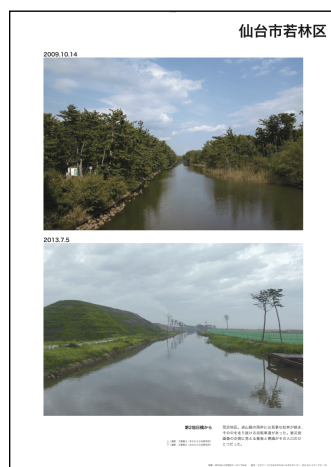
2010年6月6日

2013年7月16日

撮影：工藤寛之

地域情報：名取市

緑の豊かな岸边は姿を消し、流れの変わった河口では右手・海から砂州が延びてきている。



パネル番号：002_009

資料名：荒浜地区、深沼橋の北側に架かる第2旭日橋の上から北（蒲生）方向を望む

記録日：

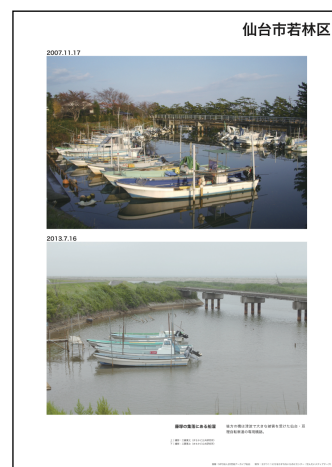
2009年10月14日

2013年7月5日

撮影：工藤寛之

地域情報：仙台市若林区

荒浜地区。貞山堀の両岸には見事な松林が続き、その中を走り抜ける自転車道があった。被災前画像の左側に見える肝がんが標識がその入り口のひとつだった。



パネル番号：002_010

資料名：

藤塚の集落に船溜

記録日：

2007年11月17日

2013年7月16日

撮影：工藤寛之

地域情報：仙台市若林区

後方の橋は津波で大きな被害を受けた仙台・亶理自転車道の専用橋跡。



パネル番号：002_011

資料名：関上地区、県道129号、名取川河口近くに架かる橋の上から南（仙台空港）方向を望む

記録日：

2006年11月12日

2011年10月12日

撮影：工藤寛之

地域情報：名取市関上

貞山堀に係留された漁船の数々に、藩政期から五十集（いさば）として栄えた港町の風情が宿っていた。